

外国語 教材研究のステップ

改訂版



中部教育事務所 外国語教育担当

Step 1 育成を目指す「資質・能力」を確認する

○学校で作成した年間指導計画や CAN-DO リストで、本単元で育成を目指す領域別目標を確認し、**学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえ**、本単元で育成を目指す「資質・能力」を確認する。

Step 2 教材（題材）の内容・取り扱う言語材料を確認する

Step 3 児童生徒の実態や前単元までの学習状況を確認する

Step 4 単元目標及び単元の評価規準を設定する

- コミュニケーションを行う**目的や場面、状況等を明確**にしたものを設定する。
- 単元目標を達成し、「資質・能力」が身に付いた児童生徒の姿（英語の発話例等）についても具体的にしておく。

Step 5 単元の指導と評価を計画する

単元ゴールに向かって
バックワードデザイン
で考えましょう。

- 単元のゴールに向かって、「資質・能力」を育成するための具体的な学習活動を考え、**「見方・考え方」を働かせている児童生徒の具体の姿を描く。**
- 「資質・能力」が身に付いたかどうか把握するため、児童生徒による「振り返り」の場面を設定し、**引き出したい振り返りの具体を想定する。**
- 単元のどの場面で、どの評価規準に基づいて評価するかを設定する。
- どのような評価資料（児童生徒のパフォーマンスなど）を基に、「おおむね満足できる」状況（B）と評価するかを明らかにするとともに、「努力を要する」状況（C）への手立て等を考えておく。

Step 6 1時間ごとの授業展開を計画する



授業後には、児童生徒の学習状況が育成を目指す資質・能力の実現に向かっているかどうか、到達の状況を振り返り等を基に捉え、指導の改善に生かしましょう。